

花どけい

'05/6/1 No.39



NPO 法人 ぐるーぷ藤

〒251-0025 藤沢市鵠沼石上 2-1-2
鵠沼フラワーマンション 206

TEL 0466-24-6100

FAX 0466-24-3100

E-mail : npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~npo-fuji>

居宅介護支援事業 ぐるーぷ藤ケアマネジメント
TEL 24-7100 FAX 24-3100

訪問介護事業 ぐるーぷ藤ホームヘルプ
TEL 24-3100 FAX 24-3100

通所介護事業 デイハウス藤の花
〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸 1-7-28

TEL 35-5600 FAX 35-5800

ボランティアすみれ 24-6100

発行責任者：鷺尾 公子

お元気ですか

理事長 鷺尾 公子

木々の緑が美しい季節となりました。皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。たくさんのお花々と樹木にかこまれた「デイハウス藤の花」の庭も毎日が見ごろを迎えています。

四月一日「ふるーぶ藤」は設立総会を行ない、新しい一歩を歩みました。思い返せば活動を始めて一四年目を迎えます。来るべき高齢社会に、自分らしく暮らすためには自分たちで仕組みを作らなければと、五人の仲間が集まって相談を重ね、藤沢を福祉豊かな街にしたいと夢を語り合い、共感する仲間を増やし十五名で活動を始めました。その頃の藤は少しの介護の経験をもったメンバーが必死に介護について学びながら、一方で利用者と同じ目線で喜びや辛さを共有し合いお付き合いをさせていただき育てていただきました。

アマチュアの専門性を生かした働き方として活動を始めた私たちが、年月とともにその年輪を増すように様々なスキルを身につけ資格をとり、メンバーを増やし、「プロとしての自覚」を持ち始めました。しかし「福祉のまちづくり」

という発足の理念は変わることなく持ち続け、メンバーも心に熱い想いを秘めて活動を続けております。

福祉の最前線にいる私たちは、「利用者(市民)のニーズをいつも肌で感じています。その必要に応じ今までも藤は私達の本来の事業である助け合い、介護保険事業のホームヘルプ、デイサービス、支援費事業のホームヘルプ、そしてボランティアすみれと活動の幅を広げしてきました。それに伴い働くメンバーも増え、ヘルパー、介護福祉士、社会福祉士、看護師、ケアマネージャー、栄養士、美容師、住環境コーディネーター等会員数は100名近くになりました。このメンバーの働く環境整備としての社会的責任も増しています。一昨年度導入した社会保険に加え、今年度は労働保険も元備しました。安心して働ける環境を整えることが、ご利用者へのより良いサービスに繋がるこの思いを強くしております。

住み慣れた藤沢で、一人になったとしても最後まで安心して暮らしたい。そんなお話を聞くにつけ、いつも新しいサービスを創り出してきた藤としてご利用者の更なるニーズに応えたいと考えていました。そして働くメンバーの生活基盤を確保するためにも、新しく生まれ変わ

ったふるーぶ藤は事業性を持ったNPO法人として、福祉マンション(小規模多機能施設)事業を行う予定にしております。

「高齢の方も障がいのある方も、またそのご家族もみんなで肩よせ合って、迷惑をかけ合って、そして助け合って住まうことができれば、七年ほど前からこの構想を持ち続けておりました。今まさに制度が私達の想いについてきたような形で、地域密着型小規模多機能住宅の構想が打ちだされました。今こそ長年の想いを実現する時が来たと考えています。

また本来事業の「たすけあい」に加え「ゆとりサービス」も始めました。これは今まで助け合いにはなじまないとお断りしていたサービスを、より柔軟にニーズにあわせて対応していくものです。これから皆さまに育てられてきた藤として、さまざまな形で地域貢献をしていけたらと思っております。

新しい組織になり、理事長が交代しました。また理事九名の内四名を外部から迎え、理事会の充実を目指すことも活性化を図りました。新たな気持ちで地域福祉の充実に取り組みたいと思います。





新しい藤が生まれたよ!



NPO 法人 ぐるーぷ藤



専務理事 松岡薫
(事業担当)



理事長 蟹尾公子



常務理事 小野淑子
(事務局長)

ホームヘルプ

安心して豊かな生活を支えます
(本来事業・介護保険・支援費)

デイ藤の花

「カルチャー」「おでかけ」
「オプションツアー」etc
お待ちしております!

ボランティアすみれ

障がいのあるかたとの
ふれあいを大切に...

福祉マンション (準備中)

高齢者も障がいのある方も
ご一緒に! 地域のコアとして

ケアマネジメント

再開しました!
公正・中立なケアマネジメント
をめざします



事務局紹介



事務局長 内浜洋子
事務員 小室ちよの
宮崎早苗
坂本和子



財務 富田信美
会計 野口鹿見子
平間文江
増田和子

ホームヘルプ部門紹介



管理者 高橋和代

サービス提供責任者紹介

紀野まり子
斎藤直子
田川光栄
永石明美
早瀬麻里子

デイスタッフ紹介

管理者 北野淳子



フロア主任 佐藤律子

食班主任 佐藤幸子



曜日リーダー 佐藤律子
酒井清美
並河妙子
平野美和子



●●●●●
 四月一日（金）市民会館第一展示ホール
 において、NPO法人ぐるーぷ藤として第
 一回（通算第十三回）の総会を行いました。
 さわ会員をはじめ来賓の方々からあたたか
 い、また力強いお祝辞をいただきました。

今回の組織改革およびぐるーぷ藤設立の
 趣旨説明の後、定款の変更、二〇〇五年度
 の事業計画・事業予算等を確認しました。
 今年は役員改選の年ではありませんが、
 六名の役員の辞任に伴い、五名の理事と二
 名の監事を選任し、閉会しました。
 総会后、例年のように、懇親パーティー
 を行いました。



夢の実現！！
 福祉マンション……

新しい事業に
 期待しています！

生まれ変わった藤
 楽しみです！



 年度役員◆
 子
 子
 子(特養施設長代理)
 郎(医師)
 代
 美
 貴(元会社役員)
 (会社経営)
 一(弁護士)
 子

総会へのメッセージ

衆議院議員 阿部知子

ワーカーズ・コレクティブ藤の時代から、毎年この季節に開かれる皆さんの総会は、年々の取り組みの裏と、ひとり一人が自ら望む老いを生きるための思いの深さを確認しあう場として、私も参加を楽しみにしておりました。残念なことに今年はずいぶん前から衆議院の厚生労働委員会での「介護保険」の審議が始まり、私も夕刻五時から質疑に立つことになっておりますので、出向くことができません。

今回の改正は、介護保険施行後五年目の見直しとされますが、果たしてご本人の選択、意志がどのようにこの制度の中で実現されていくのかの視点は極めて薄く、財政問題から効率化や利用者自己負担増だけが前面に出てしまっています。

これまでの在宅サービスを切りつめる形で行われる介護予防給付の新設にしても、自分の望む場所での自分の思うように暮らしたいという、人として当たり前のニーズを切り捨てるような方向になりかねず、これまでのケアマネジャーの役割も、十分に評価されているとは思えません。

難産の末に生まれた「介護保険」を「管理と押しつけ」のオニツ子にしないためにも「介護保険」はその人らしい老いを支える一つの手段であることとをしっかり確認しあって、地域の支え合う力、介護力、連帯力を高めていきましょう。
 年々の春を、これからも皆さんと一緒に希望の下に迎えたいと思います。



総 会



久しぶりの
椅子とり
ゲーム!

四月三十日(土)には、同じく市民会館において、『一日の総会にはできなかった』二〇〇四年度の事業報告と決算および監査報告のための集会を行いました。
NPO法人ぐるーぷ藤としてスタートするにあたって、設立から現在まで十三年間の事業実績をも盛り込んだ、ワーカース・コレクティブ藤として締めくくりの報告書を作成しました。
会には会員約六十名が出席しすべて承認されました。続いて行われた今年度初めての交流会では、サンドイッチとお茶でお腹を満たした後、ゲームなどで楽しいひとときを過ごし親睦を深めました。



がんばろうネ!
乾杯!

◆ 2005年

- | | | |
|------|------|---|
| 理事長 | 鷺尾 | 公 |
| 専務理事 | 松岡 | 薫 |
| 常務理事 | 小野 | 淑 |
| 理事 | 垣見 | 凌 |
| 理事 | 小林純二 | |
| 理事 | 高橋 | 和 |
| 理事 | 富田 | 信 |
| 理事 | 長谷川明 | |
| 理事 | 間宮 | 茂 |
| 監事 | 藤澤 | 抱 |
| 監事 | 山本 | 逸 |

福祉マンシヨン設立準備会

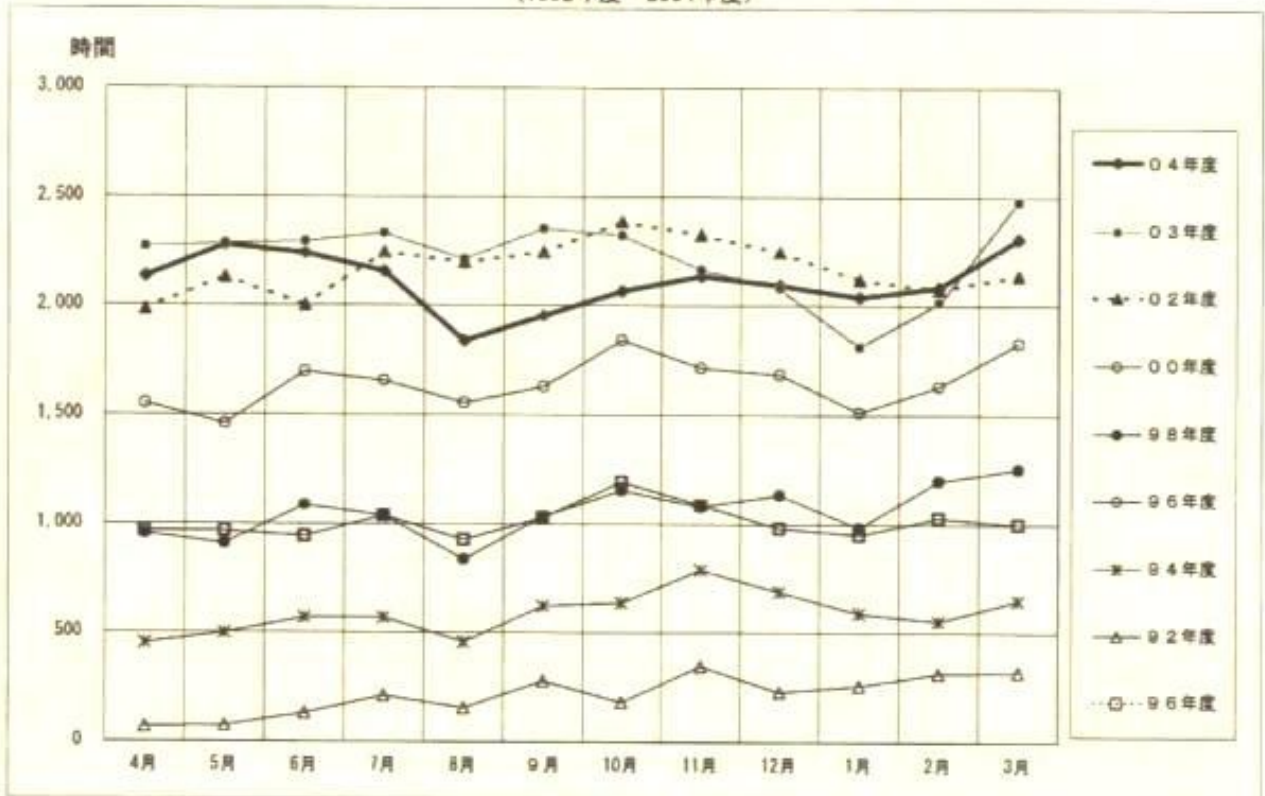
鷺尾 公子



二〇〇五年一月、福祉マンシヨンを設立するための準備会が発足しました。毎月一回、福祉マンシヨンに託す想いを話し合っています。
地域の人達にも利用していただくレストラン、若いお母さんにも集ってもらえるような子育てスペース、ゆったりと時間の流れるデイサービス、二十四時間安心を結ぶ訪問看護ステーション、医療依存度の高い方々も利用できるようなシヨートステイ、障がい者グループホーム、さまざまな年代の方に利用していただくケアつき住宅、そしてヘルパスステーション。ここでは障がいのある方も、お年よりもみんなで助け合って暮らしていく、困ったことが起きたらまず訪ねてみよう。そんな地域のコアとなるマンシヨンを作りたいと考えています。
先日は、鳥取県米子市にある和風に建てられた特養ホームを見学してきました。建て方に工夫が凝らされていて、地域の風景に彩りをそえるような建物でした。スタッフの疲れを癒す工夫も感じられ、おおいに参考になりました。

訪問介護 13年間の活動時間の推移

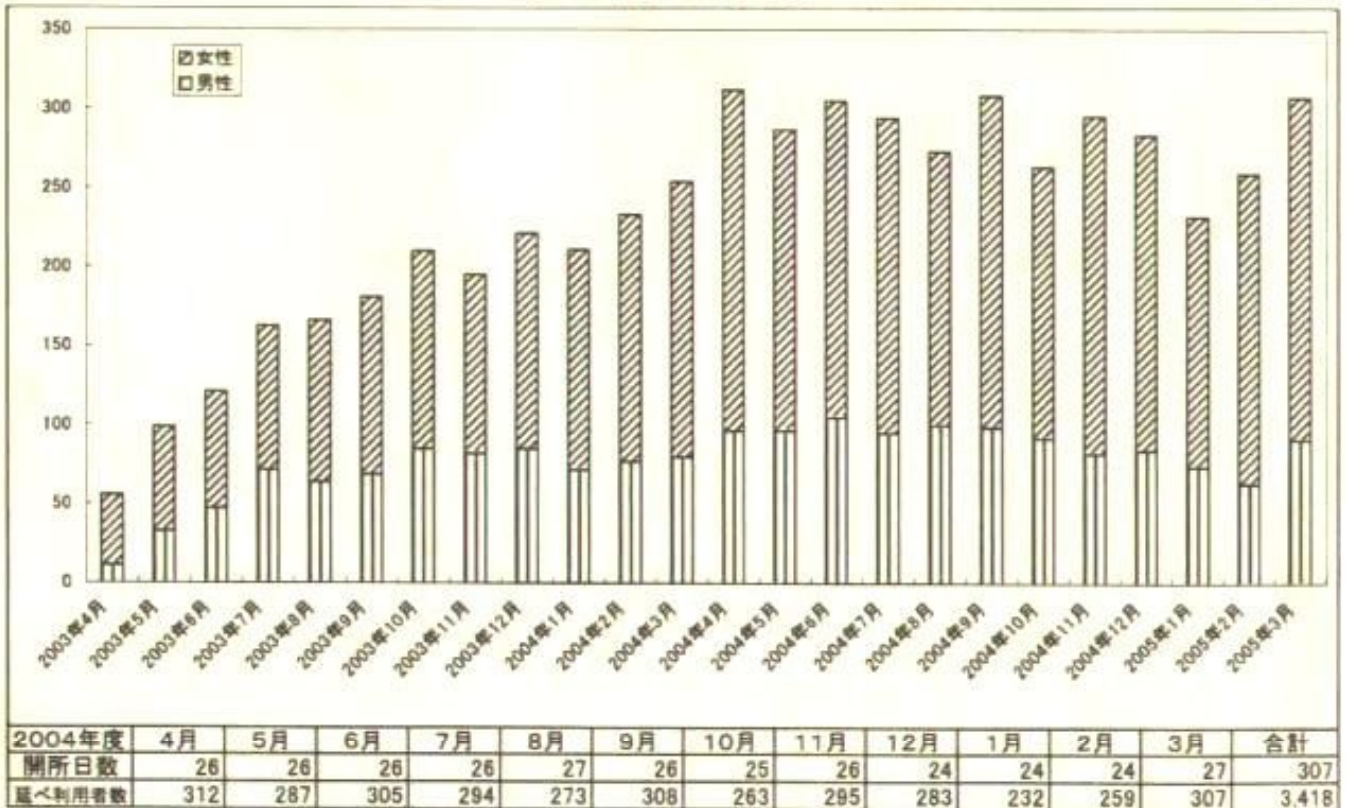
(1992年度～2004年度)



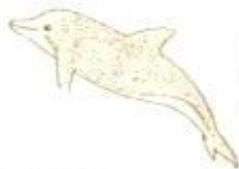
04年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	2,133	2,279	2,239	2,158	1,837	1,952	2,067	2,135	2,093	2,040	2,085	2,308	25,324

デイサービス 開所日数と延べ利用者数

(2003年度～2004年度)



2004年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	26	26	26	26	27	26	25	26	24	24	24	27	307
延べ利用者数	312	287	305	294	273	308	263	295	283	232	259	307	3,418



デイハウス藤の花 オフショーツアー第二弾



新江ノ島水族館に行ってきました

ゲスト「今度、江ノ島水族館が新しくなったらしいわね〜」「いきたいわね」「皆んなといきたい」
スタッフ「では、行ってみましょうか！」そんな会話から始まったのが今回のツアーです。

2月26日、土曜日、最高のお出かけ日和になりました。ゲスト16名、スタッフ17名計33名の参加です。ゲストお一人お一人にスタッフが付き添うことができ、ゆっくりと水族館を見学することができました。大きな水槽には色とりどりのお魚達。鰐、鯛、鯉が元気に泳いでいます。思わず「おいしそ〜」と声があがりました。「あのタイでおさしみが食べたいわ」「あのいわしも」等々、にぎやかな会話がとびかかっていました。



フワフワと浮かぶクラゲを前にすると「まるで私達も海のなかにいるようだ」と素敵な声があがりました。イルカのショーではイルカの頑張りに思わず拍手。とても笑顔な時間をすごしました。昼食は車で移動し和食レストラン「夢庵」にお世話になりました。とても優しく対応して下さい、トイレもバリアフリーで使いやすかったです。待ちに待った昼食、メニューを見ながら「こんなに沢山食べられないわ」という声もチラホラ。でも「あ〜おいしかった」みごと完食！ゲストの笑顔がとってもステキでした。そしてスタッフ一同いっしょに楽しい時間をすごせたことを感謝しています。

ゲストの方が「生きててよかった・・・」とポツリ涙を浮かべながら笑ってくださいました。思わず、私も涙がポツリ。〇〇してみたいというゲストの心を大切にしていきたいと思っています。これからも何か楽しいことをいっしょに企画していきましょう。(主任 佐藤 律子)

藤の花

『おでかけデイ』始めました

「おでかけデイ」って何ですか？

木曜日は、お出かけを中心とするデイサービスを考えてみました。高齢になる、障がいを持つことで、お出かけができそうできないのが現実のようです。でも、生活していく中で外出する予定があるということが、どれだけ生活にパワーをもたらすかということを、スタッフは実感しています。そこで考えたのが介護者、看護師、送迎付きの「おでかけデイ」です。



大和の千本桜、新緑の湘南平、海とまっ赤な葉山のつつじ、昼食は外食で和食イタリアン等よりのみどりです。これからはショッピング、映画等ゲストの方々とアイディアを出しあいながら企画していきたいと思っています。是非、ご利用下さい、お待ちしております。

すみれだより

※ 活動報告

- ・ 3月6日(日)「湘南あおぞら」へ6名参加 買物、カラオケ付添
 - ・ 3月6日(日)スタッフ会議 8名参加
- ボランティアすみれ TEL24-6100 (番号が変わりました)

6月～9月の予定

- ・ ヘルパー会議及び
スタッフ会議 6/11、7/9、8/13、9/10

ぐるーぶ藤

TVKテレビ「TRY / 神奈川」で
紹介される。！！



4月4日(月)に事務所及び藤の花で取材がありました。番組の中でぐるーぶ藤は福祉の分野のビジネスモデル、理想が現実化していく成功例として紹介されました。

- 放送日時 4月17日 9:30～10:00
- 内 容 拡げよう働く多様なチャンス！
～NPO等が創出する多様な働き方～

介護講座のお知らせ

日時：7月31日(日) 10:00～12:30
場所：藤沢市民会館第2会議室
講師：竹内佐智恵先生
内容：この夏のボディメカニクス
参加費：500円(会員は無料)
さわ会員の皆様はじめ、大勢の方の参加をお待ちしています。

◆竹内先生より研究への協力依頼がありましたので、依頼文を挿入しております。



『事務より』

4月から新しいシステムを導入し書類等が変更になりました。

編集後記

- ★ 表紙の絵はイラストの仕事をしている川村康一さんをお願いしました。
- ★ 新年度にあたり、編集メンバーが変わりました。よろしくお願いします。
(小野瀬・戸田・橋本・長谷川・内浜)

受 付

TEL: 24-6100
月～金 9:00～18:00
(お気軽にお電話ください)
平日の時間外(18:00～翌日9:00)
土、日、祝日にお急ぎの方は
090-7015-7062
におかけ下さい。